

大和地区社協だより

第13号

謹賀新年



住吉神社から望む初日の出

大和地区の皆様 明けましておめでとうございます。

昨年11月に大和地区内住民の皆様のふれあいの場として「第2回大和みんなのつどい」を開催致しました。今回は、桑名少年少女合唱団の出演を頂き、美しい歌声と華麗な動きにみなさん感動されました。続く音楽療法ではよくご存じの皆さんもお見えになり、演奏に合わせて歌ったり、スカーフや鳴子を使い、手振り、身振りも交えて「好きになった人」を合唱したりして楽しいひと時を過ごしました。

「つどい」のメには参加者全員で抽選会を行い、有意義な時間を過ごしました。

今年も地域住民の皆さんの交流と健康維持のための活動をしてまいりたいと思います。

社協の活動にご理解とご協力をお願いしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

大和地区社会福祉協議会 会長 佐藤勝彦

● 宅老所「竹の和」の主な行事内容（午前10時～午後4時まで開所）

- 1月 7日・・・新年初顔合わせ、お年玉くじ引き
- 1月14日・・・詩吟教室
- 1月21日・・・音楽療法 午前10時30分～11時30分
- 1月28日・・・多世代交流
- 2月 4日・・・大森演芸教室 午後 1時30分～
- 2月11日・・・お話し読み聞かせ会
- 2月19日・・・音楽療法 午前10時30分～11時30分
- 3月 3日・・・ひな祭りを祝う会
- 3月10日・・・詩吟教室

★ 蛸塚「縣会館」では毎月第4土曜日の午前9時から開いています。

1月は25日 ・ 2月は22日 ・ 3月は28日

●多度峡へウォーキング

11月24日（日）社協の健康推進事業として多度峡へのウォーキングを実施しました。播磨駅から電車に乗り多度駅で下車。ここから多度神社までウォーキング。

途中、道路端に在る無人販売のギンナンの品定めや、ミカンを売っているおじさんに「帰りに寄るからね」と会話を交わしながら神社に到着。七五三のお祝いで、きれいに着飾った親子連れに何組も出会う。神社にお参りしてから多度峡のみそぎ滝まで行ってお昼にするために、溪流に沿って滝を目指す。途中できれいに紅葉している木々も目につく。心配していた天気も良くなり食事場所の滝に到着。残念ながら水が枯れていて滝の姿は見られませんでした。お弁当を食べて、持ち寄った柿やリンゴ、お菓子等をみんなで美味しくいただいてから帰路につきました。今回は少人数の参加でしたが、和気あいあいと楽しい一日を過ごすことが出来ました。



播磨駅



多度峡（昼食）



ミカン直売所

●縣会館を取材訪問

12月21日の開所日に「社協だより」の取材で縣会館を訪問しました。この日は年納めの集まりで、お昼を頂きながら歓談する状況を撮らせて頂きました。参考までにこの「社協だより」は、ご覧になっているのかお尋ねしました。「社協だより」に気がつかない人も見えたので、「行事の案内情報なども掲載されていますので是非読んで下さい」とお願いしました。



●楽しかった「クリスマス会」

12月24日、今年最後の「竹の和」開所日にクリスマス会を行いました。学校も冬休みで3人の小学生が来てくれました。「竹の和」のお婆さんたちは大喜びで、おやつ・ジュースの大サービスです。恒例のあみだくじでは、実用的な景品を手にしてご満悦。ハーモニカのクリスマスソング演奏に続き、ボランティアさんによる「とんち」の効いたクイズでは、子どもと共に思考力を使い脳トレも行いました。クイズの後は、お菓子とお茶で語らい、今年一年の無事を喜び合いました。

